

12月

12月になり急激に寒くなりました。2学期はたくさんの行事がありましたが、子どもたちのがんばりと保護者の皆様のご協力で成功裏に終えることができました。本当にありがとうございました。学校ではコロナウイルス感染症やインフルエンザの大きな流行もなく2学期を終えることができました。学校や家庭での感染症対策が功を奏しているのではないかと思います。今後も引き続き必要な対策を講じながら、みんなが元気に過ごせるようにしていきたいと考えていますので、ご協力をよろしくをお願いします。

今年も残すところあとわずかです。子どもたちには2023年をしっかり締めくくり、新しい年を元気に迎えてほしいと願っています。

よいお年をお迎えください。



とっくにGO!

十津川第二小学校
学校だより(丸西)
2023年12月号

2学期のあいさつを振り返って

2学期は学校にたくさんの方がおいでになるので「お客さんにあいさつをしよう」ということを一番のめあてにして、子どもたちはがんばってくれていました。来られた方はみんな「みんな自分からあいさつしてくれたよ」と言ってくれました。実際に校長室にも廊下から「こんにちは!」という声がよく聞こえてきました。アンケートにも

- ・大きな声でいろいろな人にあいさつをしたらうれしい気持ちになる。
- ・友達に挨拶したら、元気に挨拶をしてくれて挨拶をしてよかったと思った。
- ・僕は地いきのひとにあいさつをしているとえらいねと言われうれしかったです。
- ・自分は、色々な人に挨拶をしていていいなと心の中で思いました。
- ・学校に来たお客さんにも、みんな挨拶をしていていいと思いました。

など、たくさんの「がんばり」を書き込んでくれました。子どもたち全員が、**今自分にできることを一生懸命がんばってくれました。**みんなを褒めたいと思います!おうちでもたくさん褒めてあげてください。

お部屋の湿度気にしていますか?

空気が乾燥する季節になりましたが、お部屋の湿度は気にされていますか?喉が痛んだりくしゃみや鼻水が出たりすることに湿度は関係しています。

適度な湿度量は40%~60%だといわれています。湿度が40%以下になると肌や喉が乾燥したり、風邪やインフルエンザ等のウイルスが活発化したりするそうです。また、60%を超えると今度はカビやダニが繁殖しやすいといわれています。

さらに湿度は体感温度にも関係があります。同じ室温でも湿度が低いと体感温度が低くなり寒く感じます。湿度を上げることで体感温度も上がり、暖房の効率もよくなります。

乾燥しがちな上にエアコンの使用でさらに空気が乾燥してしまうこの季節、加湿器を使うだけでなく、洗濯物を部屋干しすることでも湿度を保つことができます。湿度をしっかり保ち、健康を維持しましょう。

